

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (幼稚園)	薩摩川内市	120,900,000	120,900,000	総事業費 146,077,627
2	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (小中学校)	薩摩川内市	107,100,000	107,100,000	総事業費 131,111,102

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(幼稚園)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、総合計画政策Ⅴ【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進、発育段階に応じた幼児教育を展開・維持するため、市内8幼稚園の教諭及び専門員の人件費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・市内8幼稚園の幼稚園教諭25名及び幼稚園教諭業務専門員4人の4月～3月分の人件費と幼稚園行政事務専門員1名の4月～10月までの人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		学校関係者における年度末評価の平均値3.6以上/年	幼稚園において行われる学校関係者における4段階評価の平均値	成果実績	点		
				目標値	点	3.6	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		令和3年度の事業完了後、翌年度の指標をもとに評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、市内8幼稚園に在籍する幼稚園教諭25名、幼稚園教諭業務専門員4名及び幼稚園行政事務専門員1名の人件費の一部に充当することができました。これにより、幼稚園の安定的な管理運営体制が確立され幼稚園教育の充実が図られ、園児の健全な育成に寄与することができました。各年度の教育課程終了後に実施される「学校関係者における年度末評価の平均値（成果目標）」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。 今後も本事業を継続し、更なる幼児教育の充実を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人），地区コミ代表（各1人），教職経験者等の適任者（中学校区1人），事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		幼稚園教諭，幼稚園教諭業務専門員及び幼稚園行政事務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	402	350	324
			活動見込	人月	444	397	355
			達成度	%	91	88	91
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		151, 529, 842	152, 914, 629	146, 077, 627	450, 522, 098円（3か年計）		
交付金充当額		112, 181, 000	134, 200, 000	120, 900, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		112, 181, 000	134, 200, 000	120, 900, 000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		人件費	雇用	幼稚園教諭25名及び幼稚園教諭業務専門員4名 及び幼稚園行政事務専門員1名		146, 077, 627	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(小中学校)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、総合計画政策5【教育・文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくりの「施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、学校教育環境の保全及び小中学校義務教育の充実を図り、健全な育成に寄与するため、市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事及び専門員の人件費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事22名、学校用務専門員15名の4月～3月分の人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次総合計画（後期基本計画：令和2年度～令和6年度） 政策V次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		学校関係者評価における学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均が3.6以上/年	小中学校において行われる学校関係者評価における学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の4段階評価の平均値	成果実績	%		
				目標値	点	3.6	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		令和3年度の事業完了後，翌年度の指標をもとに評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事22名、学校用務専門員15名の人件費の一部に充当することができました。これにより、安定的な管理運営体制が確立され、学校教育環境の保全及び小・中・義務教育学校の充実が図られ、生徒の健全な育成に寄与することができました。 「学校関係者評価委員会における学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。今後も本事業を継続し、小・中・義務教育学校の充実を図ります。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人），地区コミ代表（各1人），教職経験者等の適任者（中学校区1人），事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	学校主事及び学校用務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	453	425	415	
			活動見込	人月	504	456	444	
			達成度	%	90	93	93	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		149,977,720	137,768,529		131,111,102		418,857,351円（3か年計）	
交付金充当額		112,440,000	103,000,000		107,100,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		112,440,000	103,000,000		107,100,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		人件費		雇用		学校主事22名及び学校用務専門員15名		131,111,102
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会教育部教育総務課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校給食センター施設設備整備事 業	薩摩川内市	22,600,000	22,600,000	総事業費 28,908,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称															
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校給食センター施設設備整備事業															
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市															
交付金事業実施場所		薩摩川内市上川内町															
交付金事業の概要		薩摩川内市には5か所（川内・樋脇・入来・里・下甕）の学校給食センターがありますが、各学校給食センターは開設から16年～35年経過していることから、設備の老朽化に伴う修繕が頻発しています。 安全・安心で安定的な給食運営を図るため、川内学校給食センターの設備の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。 川内学校給食センター <table border="0"> <tr> <td>・自動フライヤー</td><td>1台</td><td>アサヒ装設製</td><td>A-50FS-X</td></tr> <tr> <td>・焼物機</td><td>1台</td><td>日本調理機製</td><td>BAS－3B</td></tr> <tr> <td>・蒸し器</td><td>1台</td><td>中西製作所製</td><td>CSW－20SB</td></tr> </table>				・自動フライヤー	1台	アサヒ装設製	A-50FS-X	・焼物機	1台	日本調理機製	BAS－3B	・蒸し器	1台	中西製作所製	CSW－20SB
・自動フライヤー	1台	アサヒ装設製	A-50FS-X														
・焼物機	1台	日本調理機製	BAS－3B														
・蒸し器	1台	中西製作所製	CSW－20SB														
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画（後期基本計画） 政策：政策5 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度） 施策の方向：知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進 施策：学校給食の充実 ア 学校給食の管理，運営体制の整備 学校給食センターにおいては，施設設備の日常点検，定期点検を行いながら，安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めるとともに，老朽化した施設設備については，年次的に整備に努め適正な運営を図ります。 イ 安全・安心な学校給食の充実 安全・安心な食材の使用や地場産物の活用を推進するために関係機関との連携を図ります。															
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度											
事業期間の設定理由																	
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度										
		川内学校給食センター給食実施率 100%	川内学校給食センター給食実施日数（日）/川内学校給食センター給食実施計画日数（日） （※施設の不備以外による未実施日は実施計画日数から除く）	成果実績	%												
				目標値	%	100											
				達成度	%												
		評価年度の設定理由															
令和3年度設備整備完了後の翌年度の成果指標をもとに評価するため																	

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、川内学校給食センターに設置されている厨房機器（自動フライヤー、焼物機、蒸し器）を更新することができました。今回の更新により、調理時間の短縮、作業の効率化、調理の仕上がりなどこれまで抱えてきた課題が改善され、より一層安全で安心な給食の提供が図られ、児童・生徒の食育向上に寄与できました。 また、今後、老朽化による修繕費等維持管理費の抑制も期待されます。 「川内学校給食センター給食実施率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	薩摩川内市内の学校給食センター 施設整備台数	活動実績	台	－	1	3	
		活動見込	台	－	1	3	
		達成度	%	－	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	4,147,000		28,908,000		33,055,000円（2か年計）	
交付金充当額	0	3,732,000		22,600,000			
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	0	3,732,000		22,600,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	物品売買契約		指名競争入札		株式会社川内厨房食器（薩摩川内市）		28,908,000
交付金事業の担当課室	薩摩川内市教育委員会教育部学校教育課						
交付金事業の評価課室	薩摩川内市教育委員会教育部学校教育課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 公共サイン整備事業	薩摩川内市	2,800,000	2,800,000	総事業費 3,681,000
2	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 大型高所放水車オーバーホール 事業	薩摩川内市	26,828,862	26,828,862	総事業費 39,270,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共サイン整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市 天辰町地内					
交付金事業の概要		薩摩川内市民及び同市への来街者への交通利便性の向上を図るため、同市内施設へのスムーズな誘導が可能となる案内標識の整備のため，電源立地地域対策交付金を充当しました。 （工事概要） 片持式標識設置工1基					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画 後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅳ：【社会基盤】安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全 ① 適切な維持管理等の促進 公共施設等への案内など、道路をスムーズに移動するために必要な公共サインの設置を進めます。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		公共サインの整備計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		公共サインの整備率100%	整備済箇所/要整備箇所×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		公共サインの整備計画期間終了後に成果として評価するため					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	公共サインの設置により、施設利用者へのスムーズな誘導、案内が行われ、薩摩川内市民や同市への来街者への交通利便性の向上に寄与できています。 計画どおりに本事業を実施することで、今後も薩摩川内市民や同市の来街者への交通利便性の向上を図ることができ、令和7年度中に改めて評価を実施します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	設置された公共サインの数	活動実績	基	2	3	1
		活動見込	基	2	3	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度		備考	
総事業費	1,971,000	5,593,000	3,681,000		11,245,000円（3か年計）	
交付金充当額	1,880,000	4,495,000	2,800,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,880,000	4,495,000	2,800,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	建設工事	一般競争入札	株式会社小園建設（薩摩川内市）		3,681,000	
交付金事業の担当課室	薩摩川内市 建設部 都市計画課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市 建設部 都市計画課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 大型高所放水車オーバーホール事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市 若松町地内（中央消防署南部分署）					
交付金事業の概要		大型高所放水車は、消火、救助等の活動時に運用する特殊車両であり、重大事故につながる故障の発生があつてはなりません。重大事故等発生の予防策として、主要部品を分解して整備するオーバーホールがあり、その基準は「消防用車両の安全基準について」で定められています。 長期間使用する大型高所放水車は、初期の機能及び安全性を確保するため、オーバーホールの実施時期が定められており、当該基準に基づき初回オーバーホールから5年が経過する中央消防署南部分署配備の大型高所放水車について、2回目のオーバーホールを実施し、災害現場等での重大事故につながる故障等を防ぎ、消防力の充実強化に寄与するとともに、市民の安全確保を図りました。 大型高所放水車のオーバーホール：1台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次薩摩川内市総合計画（後期 令和2年度～令和6年度） 政策Ⅱ 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり 施策1 市民の安全確保と防災対応の推進 「消防用車両の安全基準」に基づき、初回オーバーホールから5年目となる2回目のオーバーホールを実施することにより、消火活動時や救助活動時の安全性や性能維持の確保を図ることで重大事故等を防ぎ、複雑多様化する災害に的確に対応するとともに、市民の安全確保を図ります。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		大型高所放水車の不具合発生件数0件	消防用車両の安全基準に基づく点検整備の実施による	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績		整備完了後、翌年度における実績を基に評価するため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	電源立地地域対策交付金の活用により、中央消防署南部分署に配備している大型高所放水車のオーバーホールを実施することができました。今回のオーバーホールにより、消防車両の安全基準を満たし、安定した消防力の確保につながり、安心して消防業務を遂行できる体制を整えることができ、より一層安全で安心な消防体制の充実・強化が図られ、薩摩川内市民の安全安心な生活に寄与出来ました。 「大型高所放水車の不具合発生件数」については、令和5年度に改めて評価する予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	高所放水車のオーバーホールによる 整備台数	活動実績	台	－	－	1	
		活動見込	台	－	－	1	
		達成度	%	－	－	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		－	－		39,270,000		
交付金充当額		－	－		26,828,862		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		－	－		26,828,862		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
		物品修繕契約		随意契約		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	39,270,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 消防局 消防総務課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 消防局 消防総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業	薩摩川内市	54,000,000	54,000,000	総事業費 54,000,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市運動公園町					
交付金事業の概要		薩摩川内市総合運動公園は、総合体育館、野球場及び陸上競技場などを整備しており、年間約40万人に利用され、県内外から非常に評価が高い施設となっており、薩摩川内市のスポーツ活動の拠点として必要不可欠な施設であります。 今後も、長期間にわたって有効活用し、効率的に修繕するため、基金造成し、長期的な施設維持整備を行います。 【事業内容】 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修に係る基金造成 (多目的運動広場、テニスコート、野球場、陸上競技場、全天候型運動広場、投球・打撃練習場)					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【政策】 第2次薩摩川内市総合計画　後期基本計画　（令和2年～令和6年度） 政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり ■施策5　スポーツ活動を楽しむ環境整備 【目標】 安心で安全なスポーツ施設の整備、競技スポーツの振興、指導者養成の支援をします。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和11年度	
事業期間の設定理由		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画の期間による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		薩摩川内市総合運動公園年間利用者数40万人以上	薩摩川内市総合運動公園令和7年度年間利用者数計	成果実績	人		
				目標値	人	400,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画における施設修繕等実施の翌年度の指標を成果として評価するため					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、本年度も総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画に基づき、基金積み立てを行うことができました。次年度についても、計画に基づいた活動を行うこととし、成果指標については令和8年度に改めて評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		総合運動公園施設維持補修に係る基金事業実施計画に基づく基金積立	活動実績	円	－	18,968,000	54,000,000
			活動見込	円	－	18,968,000	54,000,000
			達成度	%	－	100%	100%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		0	18,968,000	54,000,000	72,968,000（2か年計）		
交付金充当額		0	18,968,000	54,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	18,968,000	54,000,000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		基金造成	積立	－		54,000,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 商工観光部 経済政策課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 商工観光部 経済政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 原子力発電施設周辺地域 加算給付金交付事業	いちき串木野市	5,021,119	5,021,119	総事業費 5,021,119

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島・荒川地区					
交付金事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで、原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに、地域住民の福祉の向上を図ります。					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		給付金を必要とする者への支給率100%	支給実績による	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。					
	加算給付金交付実績 ・電灯需要家3,528,000円（250円×14,112戸） ・電力需要家1,007,316円 ① 1kWあたり（63円×15,990kW＝1,007,370円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×9口×12月＝54.0円） ③ ①－②（1,007,370円－42円＝1,007,316円）					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	加算給付金の給付額 （電灯需要家契約口数×250円＋電力需要家契約kW数×63円）	活動実績	円	4,605,675	4,620,198	4,535,316
		活動見込	円	5,299,689	5,275,689	5,346,930
		達成度	%	86.9	87.6	84.8
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	5,564,974	5,405,660	5,021,119			
交付金充当額	5,564,974	5,405,660	5,021,119			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,564,974	5,405,660	5,021,119			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	加算給付金の交付	補助	一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）	5,021,119		
交付金事業の担当課室	いちき串木野市企画政策課					
交付金事業の評価課室	いちき串木野市企画政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道平江1号線道路改良事業	いちき串木野市	16,000,000	16,000,000	総事業費 19,552,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道平江1号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市平江地内					
交付金事業の概要		市道平江1号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に電源立地地域対策交付金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 (事業量) 施工延長 L＝263.5m W＝3.14～6.33m A＝981㎡ 排水工（落蓋300型 縦断・横断）L＝267m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については、周辺部への配慮や地域間の交流，円滑な移動の実現を目指し，集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 （2）生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道平江1号線における安全に通行できる道路の割合100％	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	％	100	
				目標値	％	100	
				達成度	％	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了が年度末となるため，実施翌年度に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	市道平江1号線における道路整備延長	活動実績	m	－	－	263.5	
		活動見込	m	－	－	260	
		達成度	%	－	－	101.3	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		0	0		19,552,000		
交付金充当額		0	0		16,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0		16,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路維持工事		条件付一般競争入札		有限会社古川建設（いちき串木野市）		19,552,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道昭和通・住吉町2号線道路改良事業	いちき串木野市	14,000,000	14,000,000	総事業費 16,500,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道昭和通・住吉町2号線道路改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市昭和通地内		
交付金事業の概要		市道昭和通・住吉町2号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に電源立地地域対策金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量） 施行延長 L=125.5m W=4.8m A=610m² 排水工（可変側溝300型）L=8.0m 排水工（落蓋300型）L=242m		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については、周辺部への配慮や地域間の交流、円滑な移動の実現を目指し、集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）		
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度

事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	市道昭和通・住吉町2号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業完了が年度末となるため、事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	市道昭和通・住吉町2号線における道路整備延長		活動実績	m	—	—	125.5
			活動見込	m	—	—	125.5
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		0	0		16,500,000		
交付金充当額		0	0		14,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0		14,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
道路維持補修工事		条件付一般競争入札		株式会社西別府弘組（いちき串木野市）		16,500,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道緑町・塩屋町1号線道路改良事業	いちき串木野市	12,339,229	12,339,229	総事業費 15,550,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道緑町・塩屋町1号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市塩屋町地内					
交付金事業の概要		市道緑町・塩屋町1号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改修事業に電源立地地域対策交付金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長 L=150m W=4.8～4.97m A=740㎡ 排水工（落蓋300型）L=202m 排水工（横断暗渠300型）L=15.5m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については、周辺部への配慮や地域間の交流，円滑な移動の実現を目指し，集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 （2）生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道緑町・塩屋町1号線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了が年度末となるため，事業実施翌年度に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	市道緑町・塩屋町1号線における道路整備延長	活動実績	m	－	－	150
		活動見込	m	－	－	150
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		0	0	15,550,000		
交付金充当額		0	0	12,339,229		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	12,339,229		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路維持補修工事		条件付一般競争入札		串木野建設工業株式会社（いちき串木野市）		15,550,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課				
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業	いちき串木野市	16,000,000	16,000,000	総事業費 19,008,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市大里地内					
交付金事業の概要		市道島内松原線は、近隣地域の生活道路であり、他地区とを結ぶ幹線道路である。また道路沿線には企業や商業施設も隣接し、大型車両の通行も多い路線であるが幅員が狭く乗用車と大型車両との離合に支障をきたしていることから、改修事業に電源立地地域対策交付金を充当し、道路拡幅等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長 L=216.5m W=8.75m 舗装工（路盤工）A=367.0㎡ 排水工（落蓋300型）L=149m 排水工（自由勾配300型）L=25m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する「快適な環境のまちづくり」 第1節 社会基盤 1) 道路・交通網の整備 1)-1 道路 基本的方向 市道については、周辺部への配慮や地域間の交流，円滑な移動の実現を目指し，集落間のネットワーク道路として計画的な整備を図るとともに市外地内の老朽化した側溝及び舗装の整備を行います。 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%	安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		事業完了が年度末となるため，事業実施翌年度に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	当事業において道路拡幅等の整備を行ったことで、乗用車と大型車両との離合時の安全性が向上しました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	市道島内松原線における道路整備延長	活動実績	m	—	—	216.5
		活動見込	m	—	—	217
		達成度	%	—	—	99.8
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		0	0	19,008,000		
交付金充当額		0	0	16,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	16,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路維持補修工事		条件付一般競争入札		久木園建設株式会社（いちき串木野市）		19,008,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課				
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公立学校情報機器整備事業	いちき串木野市	6,006,000	6,006,000	総事業費 6,721,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公立学校情報機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市	
交付金事業実施場所		いちき串木野市日出町ほか2件	
交付金事業の概要		多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学習環境や学びの保障を実現するため、GIGAスクール構想により人1台タブレット端末を整備しました。 しかしながら、現在、電子黒板（大型提示装置）は1学級1台に整備できていないことから、今回電子黒板を購入することにより、授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図りました。 【電子黒板】 ・串木野小学校 学級数：22 現有電子黒板：9台 今回購入台数：6台 ・照島小学校 学級数：9 現有電子黒板：3台 今回購入台数：1台 ・市来小学校 学級数：15 現有電子黒板：2台 今回購入台数：6台 ・65型以上で画面は強化ガラス程度の強靱なパネル、かつ電子黒板の用途に耐久しうる業務パネルであること。 ・一体型電子黒板であること。後付、外付タイプは不可とする。 ・HDMI入力4系統以上、D-sub15ピン入力1系統以上、USB Type-C入力1系統以上とする。 ・専用のキャスター付きスタンドは、高さ調整が3段階以上であること。 ・学校専用ソフト「xSync Classroom」各1ライセンスを添付すること。 ・保守運用性を考慮し、国内メーカー製であること。 ・5年間のメーカーオンサイト保証を適用すること。 ・ELMO CASTを付属すること。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		いちき串木野市第2次総合計画（前期計画）（平成29年度～令和3年度） 第2部 基本計画 第2章 健康で文化的な生活を営める「元気で安心できるまちづくり」 第3節 教育文化 2）学校教育の充実 主要施策 （9）教育環境の整備・充実 ③情報教育関係設備等の充実 【目標】 授業での満足度80%以上	
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標		成果指標		単位	評価年度	令和3年度	
	授業での満足度80%以上	アンケート調査による	成果実績	%	76.9			
			目標値	%	80			
			達成度	%	96.1			
	評価年度の設定理由							
	事業実施後，学年修了までに評価を実施するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	当事業において整備された電子黒板と、GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末を組み合わせることで、授業におけるICTの効果的な活用による児童の学習意欲の向上と理解の促進を図りましたが、わずかに成果目標を達成できませんでした。これは、機器類の導入が年度末に近い時期であったこともあり、操作等に関する熟練不足や、既定の授業カリキュラムへの取り入れが進まなかったことが原因であると考えられます。 令和4年度以降は、操作等に関する熟練度が上がり、授業カリキュラムも当機器類ありきで計画できることから、授業での満足度も向上するものと考えられますので、今後も、公立学校で不足している情報機器の整備に努めます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標				単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	電子黒板の整備台数			活動実績	台	－	－	13
				活動見込	台	－	－	13
				達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費		0	0		6,721,000			
交付金充当額		0	0		6,006,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0	0		6,006,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		公立学校情報機器整備		指名競争入札		(株) エム・エム・シー（鹿児島市）		6,721,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市教育委員会教育総務課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 番所丘公園指定管理事業	阿久根市	9,900,000	9,900,000	総事業費 13,597,500
2	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理 事業	阿久根市	9,900,000	9,900,000	総事業費 20,050,000
3	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 葬斎場指定管理事業	阿久根市	9,900,000	9,900,000	総事業費 14,265,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目					
交付金事業の概要		番所丘公園は，市民の休息，遊戯，運動など様々なコミュニティ活動に利用されています。公園を適切に維持管理するため，管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 番所丘公園管理運営業務に係る委託費（7月～3月の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1 観光の振興 施策分類① 観光の振興 憩いの場である番所丘公園や大島公園などの都市公園の効用を更に高めるための環境整備に努めるとともに，民間のノウハウを積極的に活用した施設の管理運営を行いながら，イベントの開催等を通じた観光の振興を図ります。					
事業開始年度		平成29年度		事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		施設運営・利用に対する満足度100%	満足していると回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、公園を適切に維持管理することができ、様々なコミュニティ活動に利用することができました。これにより、当該公園の主な利用者である地域住民が安心及び快適に公園を使用でき利便性向上が図られました。「施設運営・利用に対する満足度」について、令和3年度で集計したアンケート結果を基に利用者満足度を算出したところ、利用者満足度は100%で、成果目標である100%を達成できました。引き続き、地域住民の憩いの場として公園を利用できるよう公園の維持及び管理に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	13, 497, 000	13, 597, 500	13, 597, 500	平成29年度～令和3年度の総事業費 67, 356, 000円		
交付金充当額	13, 171, 305	13, 053, 600	9, 900, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13, 171, 305	13, 053, 600	9, 900, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	番所丘公園管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	株式会社日本水泳振興会（東京都中野区）	13, 597, 500		
交付金事業の担当課室	阿久根市都市建設課					
交付金事業の評価課室	阿久根市都市建設課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市高松町					
交付金事業の概要		生涯学習の推進事業などに取り組み，利便性の向上とサービスの充実を図り，子どもからお年寄りまで市民に親しまれる施設運営を行うため，阿久根市立図書館及び郷土資料館の管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策2 生涯学習の推進と社会教育の充実 施策分類① 生涯学習の推進 ・移動図書館や読み聞かせ会，親子読書の実施・サポートに努めます。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		寄せられる意見・苦情 件数0件	寄せられる意見・ 苦情件数（件）	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、図書館及び郷土資料館を管理運営することができ、郷土を愛する心を育むと共に知の交流拠点としての役割を維持することができました。これにより、当該施設の主な利用者である地域住民の読書の啓発など生涯にわたり学ぶ環境を作る場を提供し、郷土愛及び知学びの姿勢が醸成されています。 「寄せられる意見・苦情件数0件」について、令和3年度は0件で、成果目標である0件を達成できました。引き続き、地域住民の生涯にわたり学ぶ場としての機能維持及び管理に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	
総事業費		18,602,000	18,750,000	20,050,000		
交付金充当額		18,375,000	18,000,000	9,900,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		18,375,000	18,000,000	9,900,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費		随意契約（公募）		特定非営利活動法人ふれでお（阿久根市）		20,050,000
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会生涯学習課				
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会生涯学習課				

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 葬斎場指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目					
交付金事業の概要		阿久根市葬斎場「佛石の里」は，阿久根市唯一の葬斎場であり，稼働件数は年間400件ほどです。火葬に支障がないよう葬斎場の適切な維持管理を行うことが必要であるため，葬斎場の管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・葬斎場管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策2 暮らしを支える生活基盤の形成 施策分類① 住環境の整備 ・専門知識を有する職員による適切な維持管理を行い，故人との最後の別れを告げる場としてふさわしい施設運営を行うとともに，施設の安定した維持管理を行うことにより，施設の長寿命化に取り組むことで地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度	令和7年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		寄せられる意見・苦情 件数0件	寄せられる意見・ 苦情件数（件）	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、葬斎場の適切な維持管理に努めることができました。これにより、当該施設の主な利用者である地域住民が故人との最後の別れを告げる場を提供することができ福祉の向上が図られました。 「寄せられる意見・苦情件数0件」について、令和3年度は0件で、成果目標である0件を達成できました。引き続き、施設の安定した維持管理を行うことにより施設の長寿命化に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		13, 271, 400	13, 399, 500	14, 265, 000			
交付金充当額		13, 108, 800	12, 863, 520	9, 900, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		13, 108, 800	12, 863, 520	9, 900, 000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		葬斎場管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	有限会社本石材店（阿久根市）		14, 265, 000	
交付金事業の担当課室		阿久根市市民環境課					
交付金事業の評価課室		阿久根市市民環境課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防署屈折はしご付消防ポンプ 自動車オーバーホール事業	阿久根市	33,300,000	33,300,000	総事業費 40,408,500

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防署屈折はしご付消防ポンプ自動車オーバーホール事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市				
交付金事業実施場所		阿久根市鶴見町				
交付金事業の概要		阿久根消防署の屈折はしご付消防ポンプ自動車は，災害現場における被災者の救助及び火災現場における放水活動を通して，地域住民及び消防署員の命を守っていますが，令和2年度末で運用開始から9年が経過し，日本消防検定協会が推奨している運用開始からおおむね7年目でのオーバーホールが実施できていない状況でした。 今後も阿久根市の消防活動において重要な車両である屈折はしご付消防ポンプ自動車の安全を担保するためのオーバーホールに電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・消防署屈折はしご付消防ポンプ自動車オーバーホール 1台				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		阿久根市まちづくりビジョン （第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策3 消防・防災対策の充実 施策分類② 消防体制の整備 ・火災予防について啓発広報を実施するとともに，計画的な消防資機材の整備を進めます。				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	活動現場における重大事故発生件数0件	活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件		
			目標値	件	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業実施翌年度の実績により評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により，日本消防検定協会が推奨する運用開始後のオーバーホールを実施することができました。これにより，消防団員の安全確保，安全確実な活動を円滑に行うことが可能となり，消防体制の充実が図られ，地域住民の安心及び安全の確保につながりました。 引き続き，地域住民及び消防団員の安心・安全を守る消防体制の充実に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	車両オーバーホール台数	活動実績	台	－	－	1	
		活動見込	台	－	－	1	
		達成度	%	－	－	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	0		40, 408, 500			
交付金充当額	0	0		33, 300, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	0		33, 300, 000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防署屈折はしご付消防ポンプ自動車オーバーホール事業		一者随意契約		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		40, 408, 500
交付金事業の担当課室	阿久根地区消防組合						
交付金事業の評価課室	阿久根地区消防組合						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業	阿久根市	11,489,456	11,489,456	総事業費 16,643,748

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市脇本他1件					
交付金事業の概要		三笠分団三笠第2班及び大川分団牛之浜班の普通消防積載車2台は，令和2年度末で配備から28年及び26年が経過し，老朽化による走行性低下と附属品の欠陥が見受けられたため，積載車の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・普通消防積載車（2台，全長6,000mm以内，全幅1,820mm以内，全高2,700mm以内，艀装費，積載品及び附属品）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		《補助金事業に関する主要政策・施策》 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策3 消防・防災対策の充実 施策分類② 消防体制の整備 ・火災予防について啓発広報を実施するとともに，計画的な消防資機材の整備を進めます。 【目標】 活動現場における重大事故発生件数 0件（令和4年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		活動現場における重大事故発生件数0件	活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度の実績により評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化が進み、機能低下が見受けられた普通消防積載車2台の更新をすることができました。 これにより、消防団員の安全確保、安全確実な活動を円滑に行うことが可能となり、消防体制の充実が図られ地域住民の安心及び安全の確保につながりました。 引き続き、地域住民及び消防団員の安心・安全を守る消防体制の充実に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	消防団車両整備台数	活動実績	台	1	1	2	
		活動見込	台	1	1	2	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
	総事業費	8, 250, 000	8, 195, 000		16, 643, 748		平成30年度～令和3年度の総事業費 50, 152, 748円
	交付金充当額	6, 563, 793	8, 000, 000		11, 489, 456		
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	6, 563, 793	8, 000, 000		11, 489, 456		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防団普通消防積載車整備事業		指名競争入札		(株)ナカムラ消防化学鹿児島営業所（鹿児島市）		16, 643, 748
交付金事業の担当課室		阿久根市総務課消防係					
交付金事業の評価課室		阿久根市総務課消防係					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管 新設工事	出水市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,429,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管新設工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市下知識町地内					
交付金事業の概要		出水市で実施している地域地区の見直しに伴い、南九州西回り自動車道の出水 I C 周辺は今後、都市的土地利用に用いられることが想定されるため、水道設備を充実させることで企業立地の促進を図ります。 令和2年度から令和3年度にかけて水道管新設工事を行い、令和2年度に管布設工 L＝230.7m、平面延長 L＝230.4mを新設済みで、令和3年度は以下の工事を実施しました。 水道管新設 施工延長（平面）L＝84.2m 管布設延長 L＝85.2m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画(平成30年度～令和4年度) 第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり 第1節 計画的な土地利用 2 用途地域等の見直し 用途地域等を見直し、土地利用の適正な規制及び誘導を行うことにより、都市機能の適正配置と効率の良いまちづくりを推進する。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		下知識地内の水道管整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		下知識地内の水道管新設設備率 100%	整備済延長/要整備延長×100 (%)	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		更新年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	南九州西回り自動車道出水 I C 周辺の都市的土地利用を想定し、水道を供給できる地域を拡大することができました。 引き続き、令和4年度には既存の横断管との接続のための整備を実施し、さらに安定的な水道の供給体制を整える予定です。 「下知識地内の水道管新設整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	新設した水道管の延長	活動実績	m	－	230	84	
		活動見込	m	－	230	84	
		達成度	%	－	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	8,962,000		4,429,000		13,391,000円（2か年計）	
交付金充当額	0	7,000,000		3,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	7,000,000		3,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	配水管新設工事		指名競争入札		株式会社アタックス（出水市）		4,429,000
交付金事業の担当課室	出水市 水道課						
交付金事業の評価課室	出水市 水道課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 出水市青年の家旧館外壁改修工 事	出水市	10,000,000	10,000,000	総事業費 22,890,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市青年の家旧館外壁改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市武本地内					
交付金事業の概要		出水市青年の家旧館は昭和44年6月に開所し、市内及び近隣市町の青少年教育のための宿泊研修施設として研修受入を行っています。建設後51年が経過し老朽化が激しく、屋上や外壁の劣化により各所に雨漏りが発生し、屋内の腐食や壁面の剥離による一部落下が生じている状況であるため、平成30年度から年次的に改修を実施しているところです。 本年度は外壁改修工事を行うことで施設の劣化防止と機能維持を図り、利用者の安全と利便性の向上を図りました。 外壁改修工事 1,300㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第4章 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり 第2節 社会教育の充実 2 青少年教育の充実 ・家庭，学校及び地域社会が連携し，それぞれの教育力を十分に発揮しながら，自然，伝統，文化をはじめとする地域の特性を生かした，様々な人々との交流による体験活動やボランティア活動などの機会を提供します。 目標：施設利用者満足度90％					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		施設利用者満足度90％（アンケート）	施設利用者満足度：（施設に対する要望なし）÷施設利用者数×100	成果実績	％		
				目標値	％	90	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		改修年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、外壁改修工事を実施したことにより、施設の劣化防止や機能維持が図られ、また壁面剥離による落下が解消され、利用者が安全に研修を行うことができるようになりました。 「施設利用者満足度」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	外壁改修工事面積	活動実績	m ²	—	—	1,300
		活動見込	m ²	—	—	1,300
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和２年度		令和３年度		備考
総事業費	0	0		22,890,000		
交付金充当額	0	0		10,000,000		
うち文部科学省分	0	0				
うち経済産業省分	0	0		10,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	外壁改修工事	指名競争入札		有限会社 寺地塗装店（出水市）		22,890,000
交付金事業の担当課室	出水市青年の家					
交付金事業の評価課室	出水市青年の家					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 出水市陸上競技場外周走路全天 候舗装整備事業	出水市	17,000,000	17,000,000	総事業費 39,040,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市陸上競技場外周走路全天候舗装整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市文化町地内					
交付金事業の概要		出水市陸上競技場全天候化事業として令和2年度に測量・設計、インフィールド芝生改修、スタンド外壁塗装等を行った。 令和3年度に競技場全天候整備、スタンド空調・シャワー改修と併せて電源立地地域対策交付金を用いて外周走路の整備を行い、全天候型に整備したことで競技力の向上、大会・合宿などの利用促進を図ります。 全天候舗装（ゴムチップウレタン舗装）A=1,370㎡，縁石工 一式，ハンドホール鉄蓋更新工 n=11箇所					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画（平成30年度～令和9年度） 第4章 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり 第5節 スポーツ・レクリエーションの推進 5 社会体育施設・設備の整備と活用 多様化する市民の健康志向やスポーツに対するニーズに対応できるよう，施設設備の計画的な整備や維持補修に努め，安全確保を図るとともに，障がい者等に配慮した施設利便性の向上と効果的な活用を図ります。 目標：全天候型で整備することで、利用者の増加、また大会・合宿等の利用増加。 施設利用者満足度90%					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		全天候型で整備することで利用者の増加，また大会・合宿などの利用増加。	施設利用者満足度90%（利用者アンケート）	成果実績	%		
				目標値	%	90	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		整備年度の翌年度の実績を用いて評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	施設利用者の利便性向上と効果的な活用のために、陸上競技場外周走路の全天候舗装整備を行うことができました。 今後は、更なる利用者増加のために、大会・合宿等の誘致を図る予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	外周走路の整備面積	活動実績	m ²	—	—	1,370
		活動見込	m ²	—	—	1,370
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費	0	0		39,040,000		
交付金充当額	0	0		17,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0		17,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
	外周走路整備		条件付一般競争入札		株式会社小田平建設（出水市）	39,040,000
交付金事業の担当課室	出水市 商工観光部 市民スポーツ課					
交付金事業の評価課室	出水市 商工観光部 市民スポーツ課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 出水総合医療センターベッド更 新事業	出水市	17,188,000	17,188,000	総事業費 22,330,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水総合医療センターベッド更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市明神町地内					
交付金事業の概要		出水総合医療センターは、地域における基幹的な公的医療機関として、地域医療の確保のため、急性期医療及び回復期医療を担っていますが、現在使用しているベッドのほとんどが購入後20年以上を経過しており、老朽化・破損等が生じているため、全ベッドを令和元年度から令和3年度までの3年間で更新することとしており、令和3年度は小児用ベッド3台を含む76台を更新しました。 電動リモートコントロールベッド73台 マットレス26枚 ベッド柵 30組 小児用ベッド3台 小児用マットレス3枚					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和4年度） 第3章 子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり 第1節 健康づくり対策と医療体制の充実 3 医療供給体制の充実 （1）医療サービスの充実 出水総合医療センターでは、市民に医療を受ける機会を安定的に提供していく役割を果たすため、地域の民間医療機関で対応困難な急性期患者を中心とした医療の提供に努めます。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		入院患者満足度 95%(アンケート)	入院患者満足度： 〔非常に満足＋やや満足）÷入院患者数×100	成果実績	%	95	
				目標値	%		
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	更新年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	電源立地地域対策交付金の活用により、故障等の不具合が生じていたベッド76台を更新することができました。 これにより、入院患者や医療従事者に安全・快適な医療環境の提供が可能となりました。 引き続き、利用者ニーズを踏まえ、出水市の基幹的な医療施設として、市民の満足する医療体制の充実に努めます。 「入院・外来患者満足度」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	病棟ベッド更新台数		活動実績	台	65	65	76	
			活動見込	台	65	65	76	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		20,304,000		20,130,000		22,330,000		62,764,000円（3か年計）
交付金充当額		15,817,000		16,075,000		17,188,000		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		15,817,000		16,075,000		17,188,000		
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		設備更新		指名競争入札		アイティーアイ株式会社 八代支店（熊本県八代市）		22,330,000
交付金事業の担当課室		出水総合医療センター総務課						
交付金事業の評価課室		出水総合医療センター総務課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾地区避難施設整備事業	長島町	27,453,000	27,453,000	総事業費 27,453,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾地区避難施設整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町					
交付金事業実施場所		長島町平尾					
交付金事業の概要		長島町平尾地区は、高齢化が進む（高齢化率36.7%（R2.4.1））一方で、災害時の主となる避難所がないため、地区民は10km以上離れた場所へ避難する必要がある、特に、500人弱の高齢者にとっては負担となっている状況です。 このため、令和2年度～令和4年度に基金造成を行い、地区の中心部に避難所を建設します。 施設概要 鉄骨造り平屋建て366㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		長島町第2次総合振興計画（平成29年度～令和8年度） 7 災害への備えが確保されているまちづくり【防災対策事業の推進】 ①防災体制の強化 ・要配慮者（非難行動要支援者）支援プランの充実を図ります。 ・町民の防災意識の向上を図ります。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		平尾地区避難施設の整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		施設を活用した防災訓練の実施（年1回）及び防災意識向上のための研修（四半期に1回）	防災訓練及び研修年間実施回数	成果実績	回		
				目標値	回	5	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了後翌年度に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	今年度、長島町は平尾地区避難施設建設に向けた基金造成に加え、避難施設整備に必要な用地取得、地質調査、設計委託及び土地造成工事を実施しました。 来年度、長島町は基金造成に加え、管理設計委託及び建設工事を実施します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	平尾地区避難施設整備に係る基金造成	活動実績	式	－	1	1
		活動見込	式	－	1	1
		達成度	%	－	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	0	37,492,000		27,453,000		64,945,000円（2ヶ年計）
交付金充当額	0	37,492,000		27,453,000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	0	37,492,000		27,453,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
	基金造成		積立		－	
交付金事業の担当課室	長島町 総務課					
交付金事業の評価課室	長島町 企画財政課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動 車整備事業	さつま町	23,000,000	23,000,000	総事業費 23,980,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町柏原地内					
交付金事業の概要		さつま町消防団では消防ポンプ自動車の整備から20年以上が経過し，老朽化による不具合や性能の低下が懸念されていることから，更新計画に基づき車両の更新を行なっています。 今年度は特に老朽化の激しい柏原分団消防ポンプ自動車の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。 消防ポンプ自動車（CD—1型）1台，艀装 1式，付属品 1式					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） （基本構想：基本目標Ⅳ） 安全・安心の輪を広げるまち 基本施策12 災害に強く安心して暮らせるまちづくり ③ 地域消防組織の強化 ② 地域消防施設・設備の充実 成果目標 自主防災組織の防災訓練実施率 53.1%（令和元年度）→70.0%（令和7年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練の実施26回	点検整備と資機材取扱い訓練等の実施回数の合計	成果実績	回/年		
				目標値	回/年	26	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業年度終了後1年間の実績で評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本事業により，車両の機動性及び消火能力の向上が図られたことに加え，消防団員による車両点検や資機材の取扱い訓練を実施し，迅速な消火活動が可能となりました。今後も車両の適正な維持・管理に務めます。 「点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練」については，令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		消防ポンプ自動車の整備台数	活動実績	台	1	1	1
			活動見込	台	1	1	1
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		45, 045, 000	23, 045, 000		23, 980, 000		92, 070, 000円（3か年計）
交付金充当額		40, 000, 000	21, 700, 000		23, 000, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		40, 000, 000	21, 700, 000		23, 000, 000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		消防ポンプ自動車購入	指名競争入札		有限会社 イズミ 商事（鹿児島市）		23, 980, 000
交付金事業の担当課室		さつま町消防本部消防総務課					
交付金事業の評価課室		さつま町消防本部消防総務課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道川口日当瀬一ツ木線道路舗 装工事	さつま町	18,178,000	18,178,000	総事業費 18,219,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道川口日当瀬一ツ木線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町虎居地内					
交付金事業の概要		さつま町の中央部に位置する町道川口日当瀬一ツ木線は，同町の主要施設や観光スポットへのアクセス道であり，また国道328号線及び267号線を結ぶ道路でもあるため，今後もさらなる交通量の増加が見込まれていますが，路面のクラック及び沈下が発生している状況で、路面損傷が著しいことから、走行の安全性，快適性の向上を目的として，電源立地地域対策交付金を活用し，道路舗装工事を行いました。 道路舗装工事（施工延長L=425m，幅員6.25～9.35m，As舗装面積3,010㎡）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期計画（令和3年度～令和7年度） ＜基本目標Ⅶ＞みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策21 地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり (1) 道路交通網の整備・充実 ④計画的な町道の整備 ⑥暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		対象路線の修繕延長が長いため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%		
				目標値	%	21.2	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		対象路線の修繕終了後に評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「舗装健全度の改善率」について、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道川口日当瀬一ツ木線の施工延長	活動実績	m	—	—	425
		活動見込	m	—	—	425
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	0	0		18,219,000		
交付金充当額	0	0		18,178,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0		18,178,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路舗装工事	一般競争入札		渡利建設株式会社（さつま町）		18,219,000
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道杵野線道路舗装工事	さつま町	4,670,000	4,670,000	総事業費 4,844,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道柊野線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町紫尾地内					
交付金事業の概要		さつま町北部に位置する町道柊野線は，柊野地区から紫尾地区，市街地へのアクセス道路として利用されています。近年，わだち掘れの発生や舗装盤が剥がれ、路面損傷が著しいことから、走行の安全性，快適性の向上を目的として，電源立地地域対策交付金を活用し，道路舗装工事を行いました。 道路舗装工事（施工延長 L=90.0m，幅員 7.0～26.8m，A s 舗装面積 704 m²）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期計画（令和3年度～令和7年度） ＜基本目標Ⅶ＞みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策21 地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり （1）道路交通網の整備・充実 ④計画的な町道の整備 ⑥暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		対象路線の修繕延長が長いため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%		
				目標値	%	21.4	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		対象路線の修繕終了後に評価を行うため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「舗装健全度の改善率」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道柊野線の施工延長	活動実績	m	—	—	90
		活動見込	m	—	—	90
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	0	0		4, 844, 000		
交付金充当額	0	0		4, 670, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0		4, 670, 000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路舗装工事	一般競争入札		株式会社 薩摩工務店（さつま町）		4, 844, 000
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 北原第1水源地非常用発電機設 備購入事業	さつま町	2,000,000	2,000,000	総事業費 3,355,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 北原第1水源非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町久富木地内					
交付金事業の概要		北原第1水源は，昭和59年度に整備され非常用発電機においても設置から35年が経過し，修理時の部品調達が困難な状態であったため，電源立地地域対策交付金を活用し，発電機及び自動起動盤を購入しました。 今後も第2次総合振興計画後期基本計画に定めている施策「災害に強いライフライン」に基づき，災害等の停電時において，給水区域内断水に努めます。 非常用発電機（45 k V A） 1基， 自動起動盤 1台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備 災害時等においても給水できるよう，断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用電源装置の整備と併せ，広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。 目標：水道の安定供給の確保 年間配水量 148,900m³（令和2年度実績）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		年間総配水量 148,900m ³	R3年度年間総配水量÷R2年度年間総配水量（148,900m ³ ）	成果実績	m ³		
				目標値	m ³	148,900	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により，災害等による停電時にも電源が確保でき，北原第1水源地区域内の危機管理体制の充実が図られました。 今後も，大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「年間総配水量」については，令和4年度に達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	—	—	2	
		活動見込	台	—	—	2	
		達成度	%	—	—	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	0		3,355,000			
交付金充当額	0	0		2,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	0		2,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	非常用発電機購入		指名競争入札		太田機工株式会社宮之城営業所（さつま町）		3,355,000
交付金事業の担当課室	さつま町水道課						
交付金事業の評価課室	さつま町水道課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 五日町配水池非常用発電機設備 購入事業	さつま町	2,500,000	2,500,000	総事業費 3,740,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 五日町配水池非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町宮之城屋地地内					
交付金事業の概要		五日町地区では，昭和57年度・58年度に整備された水源地及び配水池を，平成15年度に水源地を増設し給水を行っています。しかし近年，県営及び町営の賃貸住宅，個人住宅，集合住宅が数多く建設され，給水人口が爆発的に増加し，五日町地区の一部で水圧低下等が報告されるようになったため，余力のある水源地から既存の配水池敷地内に新たな配水池を設置し，ポンプによる圧送を令和2年度から2か年で整備する計画です。第2次総合振興計画後期基本計画に定めている施策「災害に強いライフライン」に基づき，今後大きな災害等の停電時において，給水区域内断水や水圧低下の防止のため電源立地地域対策補助金を活用し，発電機及び自動起動盤を購入しました。 非常用発電機（60 k VA） 1基 自動起動盤 1台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備 災害時等においても給水できるよう，断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用電源装置の整備と併せ，広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。 目標：水道の安定供給の確保 計画1日最大給水量 328m³／日					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		計画最大1日排水量328m ³	計画最大1日排水量328m ³	成果実績	m ³		
				目標値	m ³	328	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本事業により，令和4年度からの施設運用に向けて災害等による停電時にも電源が確保でき，五日町配水池区域内の危機管理体制の充実が図られました。今後も，大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「計画最大1日配水量」については，令和5年度に達成度合いを測定予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		非常用発電機の設置台数	活動実績	台	—	—	2
			活動見込	台	—	—	2
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		0	0		3, 740, 000		
交付金充当額		0	0		2, 500, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0		2, 500, 000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		非常用発電機購入	指名競争入札		太田機工株式会社宮之城営業所（さつま町）		3, 740, 000
交付金事業の担当課室		さつま町水道課					
交付金事業の評価課室		さつま町水道課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防本部自動心肺蘇生 器整備事業	さつま町	2,500,000	2,500,000	総事業費 2,750,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防本部自動心肺蘇生器整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町 時吉 地内				
交付金事業の概要		さつま町消防本部では，救急が重複した際には自動心肺蘇生器未整備の救急車が出動し，隊員による用手での心肺蘇生を行っていましたが，電源立地地域対策交付金を活用し，自動心肺蘇生器を追加配備したことにより，現場でのタンカ搬送中も迅速かつ継続して質の高い心肺蘇生を実施することが可能となりました。 また，傷病者の救命率の向上につながるとともに，傷病者に直接触れることなく処置できることから，感染症予防の効果も期待できます。 自動心肺蘇生器 一式(付属品) 呼吸弁（単回使用），バッテリーボックス, カーボンFRP8L酸素ボンベ 各2個 酸素供給ホース（スパイラル仕様），換気ホース, テストバッグ, クローバー用Lコネクタ（本体側），ボンベキャリアバッグ（ブルー），救急用酸素調整器OxyFlow300中央ピンタイプ，クローバー3000用ターポリン担架（収納バッグ兼用） 各1個				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） （基本構想：基本目標Ⅳ） 安全・安心の輪を広げるまち 基本施策12 災害に強く安心して暮らせるまちづくり ② 常備消防体制の充実 ② 救急救助体制の充実 成果目標 全ての救急車両（3台）に自動心肺蘇生器の配備				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		全ての救急車両（3台）に自動心肺蘇生器の配備	自動心肺蘇生器3台配備	成果実績	台	2
				目標値	台	3
				達成度	%	66

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により，消防本部に配備されている救急車3台中2台に自動心肺蘇生器が配備され，救急救助体制の充実が図られました。今後も，自動心肺蘇生器の適正な管理運用に努め，救急救助体制の充実を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	自動心肺蘇生器の整備台数	活動実績	台	—	—	1	
		活動見込	台	—	—	1	
		達成度	%	—	—	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	0		2,750,000			
交付金充当額	0	0		2,500,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	0		2,500,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	自動心肺蘇生器購入		指名競争入札		株式会社いすゞ医科器械（鹿児島市）		2,750,000
交付金事業の担当課室	さつま町消防本部消防総務課						
交付金事業の評価課室	さつま町消防本部消防総務課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 曾木の滝公園整備事業	伊佐市	3,979,404	3,979,404	総事業費 3,979,404

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 曾木の滝公園整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市大口宮人地内				
交付金事業の概要		「曾木の滝公園」は、雄大なロケーションを楽しむことのできる伊佐市最大の観光地であり、来園者は平成29年270,500人、平成30年271,426人、令和元年280,600人と年々増加している。当該公園は屋外であるため、コロナ禍においても県内外から多くの観光客で賑わっている。公園内駐車場にはRVパーク4台分を整備し、近年のアウトドアブームにより利用件数は増えてきている。また、紅葉期に開催される「もみじ祭り」のライトアップも多くの観光客で賑わう人気のイベントとなっている。令和2年12月からは公園内店舗の夜間営業も始まっており、夜間の来園者も増えてきている。同駐車場には照明設備が5か所しかなく薄暗く、来園者が夜間安全に移動することができない状況にあったが、照明設備を増設したことにより、更なる安全な利用が図られ、アフターコロナの交流人口の増加に大きく寄与することにつながりました。 また、イベント用テントを更新したことで、もみじ祭りの魅力化や安全面の改善など、来訪者の満足度向上にもつながりました。今後も交流人口の増加及び地域経済の活性化に活用します。 ○曾木の滝公園駐車場照明設備工事 9台 ○イベント用テント 17張				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目 標 ：観光客数（宿泊＋日帰り） （平成26年度現状値609,263人→令和3年度目標値700,000人）				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度		
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
		平成26年度現状値609,263人→令和3年度目標値700,000人	市民意識調査による	成果実績	%	
				目標値	人	700,000
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		老朽化によりイベント運営や景観に支障をきたしていたイベント用パイプテントを新たに購入することにより、今後のもみじ祭りの魅力化や安全面の改善など来訪者の満足度向上に寄与するものと考えられる。また、夜間の安全性が課題となっていた曾木の滝公園の駐車場に照明を設置したことにより、公園内のRVパーク利用者の満足度向上につながるとともに、夜間利用者の安全性や利便性が確保され、交流人口の増加とともに地域経済の活性化に資すると考えます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		曾木の滝公園内における備品等の整備台数	活動実績	台	—	—	17
			活動見込	台	—	—	17
			達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		0	0		3,979,404		
交付金充当額		0	0		3,979,404		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0		3,979,404		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		物品購入（パイプテント購入）	指名競争入札		文具・事務機の荒武（伊佐市）		1,999,404
		工事（曾木の滝公園駐車場照明工事）	指名競争入札		有限会社田代電設（伊佐市）		1,980,000
		計					3,979,404
交付金事業の担当課室		伊佐市 伊佐PR課					
交付金事業の評価課室		伊佐市 伊佐PR課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市サイクルステーション整 備事業	伊佐市	200,000	200,000	総事業費 272,580
2	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市キャンプ場機能強化事業	伊佐市	788,596	788,596	総事業費 913,770

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市サイクルステーション整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市一円				
交付金事業の概要		平成29年5月に自転車活用推進法が施行され、令和2年度には、九州・山口及び鹿児島県内の広域推奨ルートが設定され、令和3年度には、鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会が設立し、鹿児島県内でもサイクルツーリズムの推進が行われている。広域推奨ルート上において、伊佐市については「曾木の滝公園」と「ひしかり交流館」の2箇所がサイクルステーションの候補地となっているが、いずれもサイクルステーションとしての設備が整っていない状況であったことから、電源立地地域対策交付金を活用し、「曾木の滝公園」，「ひしかり交流館」を含む市内主要観光地7箇所においてサイクルステーション等を整備しました。 ○伊佐市サイクルステーション整備事業 ・サイクルスタンド : 9台 ・ツールセット : 3個 ・空気入れ : 3個				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目標：観光統計（スポーツ・レクリエーション）（令和2年度現状値78,287人→令和4年度目標値90,000人）				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		令和2年度現状値78,287人→令和4年度目標値90,000人	観光統計調査による	成果実績	人	
				目標値	人	90,000
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	伊佐市内7箇所の主要な観光地へ新たにサイクルスタンドを設置し、その内3箇所はサイクルステーションとして機能するように、自転車の整備用品を新たに配備した。今後、九州内の各地域でサイクルツーリズムが推進されていく中で、自転車での来訪者の満足度向上に寄与する自転車による周遊観光が推進され、交流人口の拡大に資すると考えます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	伊佐市内一円におけるサイクルステーション備品等の整備個数	活動実績	個	—	—	15	
		活動見込	個	—	—	15	
		達成度	%	—	—	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		0	0		272, 580		
交付金充当額		0	0		200, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	0		200, 000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
		物品購入		随意契約		有限会社松山紙店（伊佐市）	272, 580
交付金事業の担当課室		伊佐市伊佐PR課					
交付金事業の評価課室		伊佐市伊佐PR課					

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市キャンプ場機能強化事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市					
交付金事業実施場所		伊佐市大口小木原ほか1件					
交付金事業の概要		「十曾青少年旅行村」、「楠本川溪流自然公園」は伊佐市の所有するキャンプ場であり、同市の体験型・滞在型観光を推進するにあたって重要な拠点となっている。利用者は平成29年3,045人、平成30年3,539人、令和元年4,646人、令和2年3,824人と新型コロナウイルスの感染拡大以前は順調に推移していた。しかし、近年のアウトドアブームで需要が高まっているキャンプ用品の貸出セットについては、老朽化による損傷が激しく課題となっていたが、電源立地地域対策交付金を活用し、貸出品の更新を行ったことで同施設の魅力化や利用者の利便性・満足度向上にもつながりました。 ○伊佐市キャンプ場機能強化事業 ・フライパンセット×15個、クッキングツール×15個、カトラリーセット×15個、中皿×75枚、小皿×75枚、マグカップ×75個、まな板セット×15個、収納ケース×15個、BBQグリル×15台、グリル収納ケース×15個、アウトドアワゴン×8台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目標：観光統計（キャンプ場）（令和2年度現状値3,863人→令和4年度目標値8,000人）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		令和2年度現状値3,863人→令和4年度目標値8,000人	観光統計調査による	成果実績	人		
				目標値	人	8,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	老朽化による損傷や物品の不揃いなどの問題となっていた、キャンプ用品の貸出セットを新たに購入することにより、近年のアウトドアブームで需要が高まっていたキャンプ用品の貸出セットの魅力を向上させることができたと考えられる。キャンプ場の利便性・満足度が向上をPRすることにより、交流人口増加とともに、本市の体験型・滞在型観光に寄与すると考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	十曾青少年旅行村、楠本川溪流自然公園内のキャンプ場における備品整備個数	活動実績	個	－	－	338
		活動見込	個	－	－	338
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考
総事業費		0	0		913, 770	
交付金充当額		0	0		788, 596	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0		788, 596	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		指名競争入札		合資会社宮原スポーツ（伊佐市）		913, 770
交付金事業の担当課室		伊佐市伊佐PR課				
交付金事業の評価課室		伊佐市伊佐PR課				

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,946,933

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市				
交付金事業実施場所		指宿市山川利永地内				
交付金事業の概要		指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。 指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めました。 利永保育所の会計年度任用職員 保育士7名、調理員2名の6月～11月人件費				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち 7. 保育体制の充実 主要施策の概要 3. 保育所等の充実 保育所等への待機児童が発生しないよう、今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	待機児童数0人	1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0	
			目標値	人	0	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度終期に実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金は、指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。 これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	63	56	54	
		活動見込	人月	63	56	54	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	5,357,383	5,485,949		4,946,933		15,790,265円 (3か年計)	
交付金充当額	3,000,000	3,000,000		3,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,000,000	3,000,000		3,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費		雇用		保育士7名、調理員2名の6月～11月分の人件費		4,946,933
交付金事業の担当課室	指宿市山川支所市民福祉課						
交付金事業の評価課室	指宿市山川支所市民福祉課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,478,634

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市		
交付金事業実施場所		南さつま市加世田川畑ほか21件		
交付金事業の概要		南さつま市総合振興計画に基づき，災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており，今年度は食料品や不織布毛布，災害用簡易トイレなどの備蓄を行いました。また，火災や自然災害時等に市民の生命と財産を守るため，消防団用資機材の整備充実を図っており，団本部や各方面隊間の双方向の情報伝達を可能にし指示系統，連絡体制を確立するため，加世田方面隊に携帯型無線機40台を配備しました。これら備蓄及び資機材配備に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・防災対策経費・・・備蓄品 災害備蓄用ビスケット：440缶，災害備蓄用アルファ米（ひじきご飯）：200食，災害備蓄用アルファ米（山菜おこわ）：100食，災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100食，災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50食，災害備蓄用パン（プレーン）：216缶，災害備蓄用パン（コーヒー）：216缶，災害備蓄用保存水（2L）：426本，災害備蓄用保存水（500mL）：864本，災害用不織布毛布：100枚，大人用おむつ（Mサイズ，パンツ式）：60枚，大人用おむつ（Lサイズ，パンツ式）：54枚，大人用おむつ（Mサイズ，テープ式）：60枚，大人用おむつ（Lサイズ，テープ式）：51枚，災害用簡易トイレ（組立式）：12セット，簡易トイレ処理セット：12箱 ・非常備消防管理経費・・・携帯型無線機：40台		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次南さつま市総合振興計画（平成29年度～令和3年度） 第3章「環境にやさしく災害に強いまちづくり」 第13節「総合的な防災対策の充実」 市民による自主的な地域防災体制を確立するために，地域の危険要因や危険箇所の周知を行い，防災意識の啓発を図るとともに，自主防災組織の結成や育成，充実・強化を図り，自主防災組織などの定期的な防災訓練を促進します。 目標：自主防災組織率 現状 87.5%（平成27年度） 最終目標 90.5%（令和3年度末）		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		第2次南さつま市総合振興計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	自主防災組織率 90.5%	加入世帯数/全世帯数（施設除く） ×100	成果実績	%		
			目標値	%	90.5	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	第2次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、非常食や簡易トイレなどの災害備蓄品の備蓄が進みました。また、火災や自然災害時等に南さつま市民の生命と財産を守るため、消防団用の携帯無線機を配備したことにより、団本部や各方面隊間の双方向の情報伝達が可能となり、指揮系統、連絡体制の確立や迅速かつ適切な状況判断を行える環境の構築が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。 「自主防災組織率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	備蓄品等の整備数		活動実績	個	4,998	2,737	3,001
			活動見込	個	4,998	2,737	3,001
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		5,705,832	5,348,112		5,478,634		平成24年度～令和3年度の総事業費 53,479,667円
交付金充当額		4,700,000	4,700,000		4,700,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,700,000	4,700,000		4,700,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入（備蓄品）		指名競争入札		日本乾溜工業㈱鹿児島支店（鹿児島市）		1,188,634	
物品購入（携帯型無線機）		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ㈱（鹿児島市）		4,290,000	
		計					5,478,634
交付金事業の担当課室		南さつま市総務企画部企画政策課					
交付金事業の評価課室		南さつま市総務企画部企画政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事	霧島市	11,639,000	11,639,000	総事業費 15,367,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　市道姫城中央線道路維持工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市				
交付金事業実施場所		霧島市隼人町姫城地内				
交付金事業の概要		市道姫城中央線は，県道日当山敷根線と県道都城隼人線を結ぶ市道であり，生活道路としての利用はもちろんのこと，霧島市内外へ向かう車両が多く通行する路線です。また，周辺の宅地化が進み，交通量が増している状況にあり，舗装の耐用年数（概ね10年）も大幅に超過し，路面損傷が著しい状況となったため，応急的に一部の舗装補修を実施しており，今年度も令和2年度に引き続き，計画的な道路維持工事を行いました。 (道路維持工事) 施工延長　L=120m，幅員　W=8.0m 路上路盤再生工　A=1,030㎡				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第二次霧島市総合計画（平成30年度～令和9年度） 施策2　くらし　みどりあふれる快適で暮らしを続けたいまちづくり 施策3　快適生活の基盤づくりの推進 2　道路ネットワークの構築と道路施設の維持 ・幹線道路のバイパス道路や地域の拠点施設を結ぶアクセス道路等の整備を促進し，道路ネットワークの構築を図ります。 目標：市道の改良率 現状47.4％（平成29年度） 目標48.0％（令和4年度）				
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由		当該路線のうち，500mを4年間の工期に分けて実施する予定であるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		市道の改良率 48.0％	市道の改良率：規格改良済÷実延長×100（％）	成果実績	％	48.0
				目標値	％	
				達成度	％	
		評価年度の設定理由				
		第二次霧島市総合計画における前期基本計画終期の翌年度に評価を実施。				

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	市道姫城中央線について, 道路の舗装状況の改善により, 通行する車両や歩行者の安全性を確保するとともに, 周辺地域の利便性向上に繋げ, あわせて道路維持に係る負担の軽減も図り, 地域住民の福祉の向上を図りました。 「市道の改良率」については, 令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	姫城中央線の舗装の進捗量	活動実績	m	100	125	120
		活動見込	m	100	125	120
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費	15, 330, 000	15, 125, 000		15, 367, 000		45, 822, 000
交付金充当額	13, 500, 000	13, 500, 000		11, 639, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13, 500, 000	13, 500, 000		11, 639, 000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路維持工事	条件付一般競争入札		株式会社 川原建設（霧島市）		15, 367, 000
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 八合原段1・4号線 改良舗装 事業	曾於市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,082,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1・4号線改良舗装事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市					
交付金事業実施場所		曾於市大隅町月野地内					
交付金事業の概要		曾於市八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために年次計画に基づき農道の整備を行いました。 八合原段1号線測量設計委託 測量延長 L=180m 用地測量 15筆 八合原段4号線改良舗装工事 工事延長 L=58.29m W=4.0m (路盤工 A=186㎡ ガッター工 L=79m)					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり 5 大地の恵みを活かしたまち 1 品質の高い農産物生産，供給 目指すべき10年後の曾於市のすがた ・環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。 成果目標：2路線改良率 現状21.2%（令和2年度）→目標100.0%（令和5年度）					
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		2路線改良率 100%	改良済延長÷要改良延長×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		八合原段整備計画の最終年度に評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本年度は八合原段 4 号線の改良工事（L=58.29m）及び八合原段 1 号線の測量設計委託を行いました。 「2 路線改良率」については、令和 5 年度に改めて達成度合いを測定する予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
		八合原段整備計画の工事延長	活動実績	m	-	114	58.29
			活動見込	m	-	114	58.29
			達成度	%	-	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和 2 年度		令和 3 年度		備考
	総事業費	4,840,000	5,335,000		5,082,000		15,257,000円（3 か年計）
	交付金充当額	4,700,000	4,700,000		4,700,000		令和元年度：測量設計
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000		4,700,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	測量設計業務委託		指名競争入札		コスモコンサルタンツ(株)曾於支店（曾於市）		2,255,000
	農道改良工事		指名競争入札		畠田建設株式会社（曾於市）		2,827,000
			計				5,082,000
交付金事業の担当課室		曾於市大隅支所 産業振興課					
交付金事業の評価課室		曾於市大隅支所 地域振興課					

I．事業評価総括表

(単位:円)

番号	措 置 名	補助金事業の名称	補助事業者又は間接 補助事業者名	補助事業に 要した経費	補助金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備, 維持補修又 は維持運営等措置	市道東町2号線舗装 工事	志布志市	4,771,000	4,400,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表

番号	措 置 名	補 助 金 事 業 名	
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	市道東町2号線舗装工事	
補助事業者名又は間接補助事業者名		志布志市	
補助事業実施場所		志布志市志布志町大字志布志内	
補助事業の概要		市道東町2号線は、国道220号線に接続し、国際港湾である志布志港やJR志布志駅へのアクセス道路で市街中心部住宅密集地に位置します。当該市道は舗装後20年以上が経過し、経年劣化による路面の損傷が著しく、路面全般にひび割れや凹凸が散在しておりましたが、電源立地地域対策補助金を活用した舗装工事の実施により、地域住民の生活環境維持と、車両の安全や快適性を確保することが出来ました。 ・As舗装工 L=42.5m W=7.75～8.05m A=335.0㎡	
補助事業に関係する 主要政策・施策と目標		第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～令和3年度） 基本目標2＜生活環境＞自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち 施策3 生活道路の整備 (2) 新設改良から維持補修へ転換し、適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。 目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（令和3年度）	
事業開始年度		令和3年度	事業終了(予定)年度 令和3年度
事業期間の設定理由			

補助事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市道の整備率 90%	市道の整備率 (整備を行った市 道の延長(m)/整 備を行う市道の延 長(m))×100(%)	成果実績	%			
			目標値	%	90.0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施						
	補助事業の定性的な成果及び評価等						
	市道東町2号線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備率が向上し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「市道の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
補助事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	整備を行う市道の延長		活動実績	m	-	-	42.5
			活動見込	m	-	-	40.0
			達成度	%	-	-	106.3

補助事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
	総事業費	0	0	4,771,000
	補助金充当額	0	0	4,400,000
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	0	0	4,400,000
補助事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約の金額
	道路工事	条件付一般競争入札	(有)又木ガーデン(志布志市)	4,771,000
補助事業の担当課室		志布志市建設課		
補助事業の評価課室		志布志市建設課		

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 肝付町学校給食センター真空冷 却機購入事業	肝付町	4,800,000	4,800,000	総事業費 6,820,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町学校給食センター真空冷却機購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町新富地内					
交付金事業の概要		肝付町学校給食センターで使用している真空冷却機は，平成11年4月の稼働時から20年以上使用しており，経年劣化による機能低下が進み，給食調理に支障が出ていたため，交付金を活用し，真空冷却機の更新を行いました。 （内訳） ・真空冷却機1台（据付試運転調整費・既存品廃棄処分費含む）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【第2次肝付町総合振興計画】 基本目標1. 経済・産業 基本方針3. 町内産物の販売・流通促進 学校給食等納入先数の増加 学校給食等地場食材納入者の登録数の増加 学校給食等への地場産物納入拡大に向けた取組みの強化 【肝付町食育・地産地消推進計画】 （一財）肝付町農業振興センターが担っている学校給食センターと地元生産者とのコーディネーターとしての役割を強化する。 学校給食等地場食材納入者の登録数 現状値（平成28年度時点）：14件⇒目標値（令和3年度時点）30件					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		学校給食等地場食材納入者の登録件数	件	成果実績	件		
				目標値	件	30	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		評価対象期間を令和4年度の1年間とし，評価年度を令和5年度とする。なお，第2次肝付町総合振興計画の「学校給食等地場食材納入者の登録件数」に記載されている令和3年度の目標値は30件であるが，令和3年度時点での現状値は15件であることから，再度30件を目標基準に設定する。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，これまで使用していた真空冷却機よりも処理能力が向上し，給食の調理に支障なく安全に使用可能となりました。 また，「学校給食等地場食材納入者の登録件数」については，令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	真空冷却機の更新台数	活動実績	台	－	－	1
		活動見込	台	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和２年度		令和３年度		備考
総事業費	0	0		6,820,000		
交付金充当額	0	0		4,800,000		
うち文部科学省分	0	0		0		
うち経済産業省分	0	0		4,800,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入	指名競争入札		鹿児島アイホー調理機株式会社（鹿児島市）		6,820,000
交付金事業の担当課室	肝付町学校給食センター					
交付金事業の評価課室	肝付町学校給食センター					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防用小型ポンプ付軽積載車整 備事業	錦江町	4,500,000	4,500,000	総事業費 5,390,000

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用小型ポンプ付軽積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町					
交付金事業実施場所		錦江町田代麓地内					
交付金事業の概要		麓分団は、錦江町の田代地区の中山間地域を管轄しています。水利の乏しい森林地帯も多く消防ポンプ自動車は水利まで到達できないなどの地理的条件から，消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高く，緊急出動時の迅速な対応を図るため，今回消防用小型動力ポンプ付軽積載車を整備しました。 軽トラック 1台（MT，4WD） 消防用小型動力ポンプ 1台（B-2級，2気筒水冷2サイクル） 艀装、付属品					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次錦江町総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 9 災害に強く、住民の生命・財産を守るまちづくり 9-1 災害対策の充実化 3. 基本方針 ①消防施設整備の拡充 消火栓の地上化とともに、消防車両の計画的な更新を図ります。 目標：令和3年度 消防用小型動力ポンプ付軽積載車の更新					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		訓練回数15回	令和4年度訓練回数実績	成果実績	回		
				目標値	回	15	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業実施の翌年度の数値により評価を行う。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	麓分団は、錦江町の田代地区の中山間地域にあり水利の乏しい森林地帯を管轄しています。消防ポンプ自動車が水利まで到達できないなどの地理的条件から、消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高い状況ですが、配備してある軽積載車は購入から33年、小型動力ポンプは10年が経過していたため、電源立地地域対策交付金を活用し、車両および小型動力ポンプを更新することで、引き続き緊急出動時の迅速かつ円滑な消火活動が広範囲で行うことができ、消防力の強化が図られました。 なお、「訓練回数」については、令和４年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	消防用小型ポンプ付軽積載車の整備 台数		活動実績	台	－	－	1	
			活動見込	台	－	－	1	
			達成度	%	－	－	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		0		0		5,390,000		5,390,000(３か年計)
交付金充当額		0		0		4,500,000		
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		0		0		4,500,000		
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		車両購入		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ（株）（鹿児島市）		5,390,000
交付金事業の担当課室		錦江町 総務課						
交付金事業の評価課室		錦江町 総務課						

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	総事業費 26,126,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町					
交付金事業実施場所		南大隅町根占川北地内					
交付金事業の概要		町道鶴丸線は、昭和60年代に開設された道路で観光地「雄川の滝」へのアクセス道路や地域住民の生活道路及び耕作道路として幅広く利用されていますが、舗装の老朽化や道路の狭い箇所等により住民や観光客の通行に支障を来しているため、改良舗装工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 （工事概要） 施工延長 L=155.0m、アスファルト舗装工 A=724.0㎡、側溝工（縦断用300×300） L=78.0m、L型擁壁工 L=64.0m、組合せガッター L=69.0m、ガードレール設置（土中建込） L=35.0m、ガードレール設置（コンクリート建込） L=62.0m、区画線設置工 L=310.0m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 南大隅町第2次総合振興計画【後期基本計画】（令和2年～令和6年） 第4章 自然環境と共生する安全なまちづくり 第3節 道路・交通基盤の整備 第2項 道路整備の推進 （2）生活道路の整備 ・安全で、より快適・便利な通行を確保するため、計画的な補修工事や改良工事を行い、道路整備を推進します。 【目標】 町道鶴丸線の整備率 平成26年度末 0% 最終目標 100%（令和3年度）					
事業開始年度		平成27年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		町道鶴丸線の整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		町道鶴丸線の整備率100%	全体延長分の整備延長	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		町道鶴丸線整備事業の終期の翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	町道鶴丸線については、平成27年度から令和3年度の事業期間で813mを整備する計画で、最終年度の令和3年度は155.0mを整備しました。 本線は「雄川の滝」へのアクセス道路として、観光客並びに地域住民の通行の円滑化と安全性の確保を図るために路面補修工事を実施してきました。 「町道鶴丸線の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道鶴丸線の整備延長	活動実績	m	151	149	155
		活動見込	m	151	149	155
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費	25,978,000	17,797,000		26,126,000	116,234,400	
交付金充当額	4,900,000	4,900,000		4,900,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,900,000	4,900,000		4,900,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路工事	指名競争入札		株式会社百次建設（南大隅町）		26,126,000
交付金事業の担当課室	南大隅町建設課					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用地区消防用資機材整備事業	奄美市	4,600,000	4,600,000	総事業費 6,710,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用地区消防用資機材整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市	
交付金事業実施場所		奄美市住用町一円	
交付金事業の概要		現在，住用町管内には72箇所の消火栓が設置されていますが，消火栓ホース格納箱については，未設置か設置されていても老朽化している状況で，年次的に設置・更新を行う計画です。 万が一，火災等が発生した場合，消防車が現地に到着するまでに遠い所では約20分ほどかかるため，初動体制と初期消火に努めてもらうことを目的に，今年度は，電源立地地域対策交付金を活用し，33箇所の消火栓ホース格納箱を整備しました。 また，消火栓の取水口が地中深くにある摺勝の一箇所についても，地域の自主防災組織の消火活動の安全のため同交付金を活用し，スタンドパイプを整備しました。 （事業量） - 消火栓ホース格納箱一式 33セット - 消防ホース 40mm×20mm 1.6MPa 3本，ビクター管鎗 40mm アルミ製 1本，差込式メス65mm×差込式オス40mm 1個，地下式消火栓キーハンドル 1本，消防ホース格納箱 FRP製外型寸法 縦852×横622×幅290 1個，据置架台付 コンクリート台含む 鉄製亜鉛メッキドブ付け 1個 - 引上げ式スタンドパイプ 1本	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 第3章 自然に囲まれた快適な暮らしのまちづくり 第4節 安全な地域づくりの推進 1. 防災対策・体制の強化 （2）消防・救急体制の強化 ○複雑多様化する災害に的確に対応するため，関係機関と連携を密にし，設備や資機材の充実，消防職員や消防団員の資質と技術の向上を図り，消防体制と救急・救助体制の強化に努めます。 ■住用地区における消火栓格納箱の設置率 100%	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		消火栓ホース格納箱整備計画による	

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 デジタル防災行政無線維持 運営事業	鹿児島市	3,200,000	3,200,000	総事業費 3,381,521

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市一円					
交付金事業の概要		鹿児島市では、第五次総合計画に基づき、災害対策設備等の充実を進めており、災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち、同報系デジタル防災行政無線設備の地域コミュニティ基地局等の回線使用料等に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・自動電話応答機能及び地域コミュニティ基地局86局の回線使用料 10か月分 ・B I Z－F A X送信料 10か月分 ・カメラ用光回線・プロバイダ使用料 10か月分					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ Ⅱ 市民と取組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国 県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0％（令和3年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合50.0％	市民意識アンケート調査	成果実績	%	35.5	
				目標値	%	50	
				達成度	%	71	
		評価年度の設定理由					
		第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	366	365	365
		活動見込	日	366	365	365
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度		備考	
総事業費	5, 904, 325	2, 912, 162	3, 381, 521		平成30年度～令和3年度の総事業費 17, 883, 213円	
交付金充当額	5, 000, 000	2, 500, 000	3, 200, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5, 000, 000	2, 500, 000	3, 200, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	自動電話応答機能等	随意契約（特命）	西日本電信電話(株)鹿児島支店（鹿児島市）			2, 945, 896
	B I Z－F A X送信料	随意契約（特命）	N T Tコミュニケーションズ(株)（愛媛県松山市）			33, 355
	光回線使用料	随意契約（特命）	西日本電信電話(株)鹿児島支店（鹿児島市）			343, 970
	プロバイダ使用料	随意契約（特命）	N T Tコミュニケーションズ(株)（愛媛県松山市）			58, 300
	計					3, 381, 521
	交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課				
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 鹿児島市防災ガイドマップ配布 事業	鹿児島市	3,800,000	3,800,000	総事業費 5,022,001

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 鹿児島市防災ガイドマップ配布事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市一円					
交付金事業の概要		災害時における鹿児島市民の適切な避難行動を促進するため、洪水浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域のほか、避難情報などのポイントなどを掲載した「鹿児島市防災ガイドマップ」を作成し、令和3年6月に鹿児島市内全戸配布した。 配布部数：285,341部（配布単価：17.6円）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ Ⅱ 市民と取り組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国、県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0％（令和3年度）					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合50.0％	市民意識アンケート調査	成果実績	％	32.7	
				目標値	％	50	
				達成度	％	65.4	
		評価年度の設定理由					
		第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	新たに指定された土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域のほか，国による避難情報の見直しのポイント等を掲載した「防災ガイドマップ」を全戸配布したことにより，出水期や台風に向けた市民の防災意識の啓発が進んだものと考えております。 引き続き，「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」の目標値達成に向けた取組みを進めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	鹿児島市防災ガイドマップの配布部数	活動実績	部	－	－	285, 341
		活動見込	部	－	－	285, 500
		達成度	%	－	－	99. 9
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考
総事業費		0	0		5, 022, 001	
交付金充当額		0	0		3, 800, 000	
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0		3, 800, 000	
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
鹿児島市防災ガイドマップ配布業務		随意契約（特命）		株式会社ＰＯＳＫＡ（鹿児島市）		5, 022, 001
交付金事業の担当課室		鹿児島市危機管理課				
交付金事業の評価課室		鹿児島市危機管理課				

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（保 存用パン購入）	鹿児島市	2,987,539	2,987,539	総事業費 2,987,539

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（保存用パン購入）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市一円					
交付金事業の概要		鹿児島市では鹿児島市地域防災計画において定める鹿児島市防災資機材等備蓄計画に基づき，大規模災害に備えた資機材等を備蓄しており，当事業においては，平成28年度から令和2年度にかけて当該計画に定める備蓄物資のうち食糧5品目及び生活物資8品目について備蓄を行いました。 本年度においては，本年度で保存期限を迎える食糧4品目（アルファ米，保存用パン，ペットボトル水，非常用粉ミルク）及び生活物資関係（非常用生理用品，非常用おむつ等）の更新及び補充を行い，このうち保存用パンの更新購入について，電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・保存用パン 12,240食					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		○鹿児島市防災資機材等備蓄計画（平成31年4月一部改訂） Ⅲ．食糧・資機材・生活用品の備蓄（抜粋） 「本備蓄計画では，被災後2日目からは協定締結企業等から調達が可能となることなどを前提として，避難想定者数（37,600人）の1日分の物資を備蓄することを目標とし，食糧（5品目），資機材（27品目），生活物資（30品目）を計画的に備蓄することとする。」 ○整備目標数（災害時食糧等物資備蓄事業にて整備する物資について抜粋） 【食糧】 ・アルファ米 56,400食 ・保存用パン 56,400食 ・非常用粉ミルク（130g） 376食 ・ペットボトル水 75,200本 ・栄養機能食品 37,600食 【生活物資】 ・毛布 37,600枚 ・大人用紙おむつ 545枚 ・小児用紙おむつ 9,024枚 ・哺乳瓶 376本 ・非常用湯沸かし器 376個 ・生理用品 19,430枚 ・歯ブラシ 37,600本 ・タオル 37,600枚					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		保存用パンの備蓄率 100%	（備蓄済数量/備蓄計画目標数量）×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		PDCAサイクルを図るため，事業実施翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，鹿児島市災害時備蓄食糧について，計画に定める必要数を確保し，防災体制の整備を進めることができました。 今後も災害対策を進め，地域住民の福祉の向上を図る取り組みを継続します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保存用パンの購入量	活動実績	食	－	－	12,240
		活動見込	食	－	－	12,240
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度		備考	
総事業費	0	0	2,987,539			
交付金充当額	0	0	2,987,539			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,987,539			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保存用パンの購入		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		2,987,539
交付金事業の担当課室	鹿児島市地域福祉課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市地域福祉課					

別紙

I．事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 避難所看板設置工事	始良市	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,214,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市					
交付金事業実施場所		始良市鍋倉ほか7件					
交付金事業の概要		現在，多くの指定避難所の案内看板は，始良市合併以前の看板が設置されており，統一性がなく，一部老朽化が進んでいる箇所も存在します。 そのため，指定避難所に立看板を設置・張替えをする工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ・撤去及び新規看板設置箇所 6基 ・看板張替箇所 2基					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		始良市地域防災計画（令和2年度） 第2編一般災害対策編 第2章災害応急対策 2 避難所の指定 1 指定避難所の指定等 (3) 指定避難所等の周知 ③ 避難所として指定した施設等については，市民にわかりやすく当該施設に表示しておく。					
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		避難所看板設置工事の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市民に分かりやすい避難所看板及び避難所誘導看板の整備率100%	(整備済看板数/要整備看板数) × 100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		避難所看板設置の終期の翌年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、指定避難所の案内看板の設置等を行い、災害発生時、始良市民が迅速に避難ができるよう、平常時から避難所を確認できる環境が整いつつあります。事業完了に向けて来年度以降も事業を継続して実施します。「市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合」については令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	避難所看板の設置箇所数	活動実績	箇所	19	7	8	
		活動見込	箇所	19	7	8	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度	備考	
総事業費		6,788,000	4,336,000		5,214,000	16,338,000円（3か年計）	
交付金充当額		5,000,000	4,336,000		5,000,000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,000,000	4,336,000		5,000,000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
		避難所看板設置		指名競争入札		株式会社 美光社（始良市）	5,214,000
交付金事業の担当課室		始良市 総務部 危機管理課					
交付金事業の評価課室		始良市 総務部 危機管理課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	15,955,196	15,955,196	総事業費 16,043,156

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市一円					
交付金事業の概要		日置市では，日置市応急対策備蓄計画に基づき，災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は，避難想定食24,872食の一部を整備すると共に，避難所における良好な生活環境の整備のためのパーティションやトイレ，防災倉庫などの購入に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ○レトルト食品1,000食，○パンの缶詰1,920食，○クッキー672個，○飲料水2L 900本，飲料水0.5L 3,120本， ○災害用不織布毛布850枚，○ラップ式トイレ消耗品7組， ○プライベートルーム23張，○組立式簡易トイレ4組，○ラップ式トイレ7組，○ラップ式トイレ用テント7張， ○扇風機50台，○発電機4台、○防災倉庫5基、○広報車4台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～令和6年度） 1 総則 1-2 基本的な考え方 大規模災害時には，家屋の倒壊，消失等により，多数の避難者，負傷者が発生することが予想されることから，行政備蓄として平時から食糧，生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。					
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
		備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100%	（備蓄済数量/備蓄計画目標数量）×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。 今後も目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		避難想定食の整備量	活動実績	食	2,000	1,700	3,592
			活動見込	食	2,000	1,700	3,592
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考
総事業費		24,178,867	18,800,593		16,043,156		平成28年度～令和3年度の総事業費 117,754,556円
交付金充当額		20,000,000	17,000,000		15,955,196		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		20,000,000	17,000,000		15,955,196		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		物品購入（レトルト食品等）	指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		1,873,886
		物品購入（不織毛布）	指名競争入札		(株)ヒノデタカ薬品（日置市）		1,235,135
		物品購入（ラップ式トイレ消耗品セット）	随意契約		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		46,200
		物品購入（プライベートルーム等）	指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		2,448,600
		物品購入（ラップ式トイレ等）	指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		2,571,800
		物品購入（扇風機，発電機）	指名競争入札		(株)日光電設（日置市）		839,300
		物品購入（防災倉庫）	指名競争入札		(有)前田金物店湯之元建材部（日置市）		2,149,235
		物品購入（広報車）	指名競争入札		(有)新堀自動車（日置市）		4,879,000
		計					16,043,156
交付金事業の担当課室		日置市総務企画部総務課					
交付金事業の評価課室		日置市総務企画部総務課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和3年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防本部防火衣等整備事業	日置市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,355,000

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市伊集院町ほか2件					
交付金事業の概要		日置市消防本部では、第2次日置市総合計画に基づき、人的機動力の育成、資機材等の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保に努めています。 今年度は、昨年度同様災害時における消防隊員の活動能力の向上のため、耐用年数を過ぎたものや経年劣化している防火衣の整備に電源立地地域対策交付金を充当しました。 ○防火衣10着（上・下）、防火帽10個、防火靴10足、安全帯10個					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次日置市総合計画（平成28年度～令和7年度） 第3編 基本計画 第1章 第2節 豊かな自然と調和し、安全で安心して生活できる快適なまちづくり 2 災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立（消防・防災等） 消防については、人的機動力のある育成、資機材の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保が求められています。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市消防本部車両・資機材等整備計画の目標数量達成まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		消防隊員の防火衣の目標数量達成度100%	(整備済数量/整備計画目標数量)×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施の最終年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立に向けて、防火衣等を購入しました。 購入した防火衣等を活用することにより、災害時における消防隊員の活動能力が向上しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、消防隊員の現場での安全対策が充実するとともに、人命被害を軽減し住民の安全、福祉の向上を図るため整備を進めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	防火衣の整備量	活動実績	式	－	10	10	
		活動見込	式	－	10	10	
		達成度	%	－	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度		令和3年度		備考	
総事業費	0	3,333,000		3,355,000		6,688,000円（2か年計）	
交付金充当額	0	3,000,000		3,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	3,000,000		3,000,000			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	防火衣等購入		指名競争入札		有限会社武田ファイテック（鹿児島市）		3,355,000
交付金事業の担当課室	日置市消防本部総務課						
交付金事業の評価課室	日置市消防本部総務課						